

# 小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書 (最新版)

東京都渋谷区代々木5-14-12  
一般財団法人電気安全環境研究所  
理事長 薦田 康久



2016年12月15日付け(受付番号:P16-0922号)で申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第7条2項の規定により、下記のとおり発行いたします。

## 記

### 認 証 取 得 者

住 所 : 熊本県阿蘇市一の宮町宮地4429番地  
氏 名 : オムロン阿蘇株式会社

### 認証製品を製造する工場

住 所 : 熊本県阿蘇市一の宮町宮地4429番地  
氏 名 : オムロン阿蘇株式会社

認 証 登 録 番 号 : MP-0039

認 証 登 録 年 月 日 : 平成25年11月22日  
有 効 期 限 : 平成30年11月21日  
試 験 成 績 書 の 番 号 : 第16TR-RC0164号

### 製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称 : 系統連系保護装置および系統連系用インバータ  
認証モデルの用途 : 多数台連系対応型太陽光発電システム用  
認証モデルの型名 : KP30K3, KP30K3-SS 及び KP30K3-HQ

### 認 証 モ デ ル の 仕 様

- 1) 連系対象電路の電気方式等
  - a. 電 気 方 式 : 単相2線式
  - b. 電 圧 : 202V
  - c. 周 波 数 : 50Hz/60Hz
- 2) 最大出力、運転力率
  - a. 最 大 出 力 : 3.0kVA
  - b. 運 転 力 率 : 0.95以上
- 3) 系 統 電 圧 制 御 方 式 : 電圧型電流制御方式
- 4) 連系保護機能の種類
  - a. 逆 潮 流 の 有 無 : 有  
(逆電力機能の有無) : 無
  - b. 単独運転防止機能
    - (a) 能 動 的 方 式 : ステップ注入付周波数フィードバック方式
    - (b) 受 動 的 方 式 : 周波数変化率検出方式
  - c. 直 流 分 流 出 防 止 機 能 : 有
  - d. 電 圧 上 昇 抑 制 機 能 : 進相無効電力制御 及び 有効電力制御
- 5) 保護機能の整定範囲及び整定値 : 裏面に記載
- 6)
  - a. 適合する直流入力電圧範囲 : 60~450V
  - b. 適合する直流入力数 : 1入力
- 7) 自 立 運 転 の 有 無 : 有
- 8) ソフトウェア管理番号 : Ver2.11 (JEM1498補足情報対応)  
Ver2.10 (JEM1498補足情報非対応)

特 記 事 項 : 別紙参照

(裏面に続く)

登録番号：MP-0039

(整定値は、認証試験時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整 定 値
交流過電流 ACOC	検出レベル	21A
	検出時限	0.5秒以下
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	454.5V
	検出時限	0.5秒以下
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	60V
	検出時限	0.5秒以下
直流分流出検出	検出レベル	75mA
	検出時限	0.5秒以下

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー		整 定 値	整 定 範 囲	
交流過電圧 OVR	検出レベル	115.0V	110.0, 112.5, 115.0, 120.0V	
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80.0V	80.0, 85.0, 87.5, 90.0V	
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5, 51.0, 51.5, 52.0Hz
		60Hz	61.0Hz	60.5, 61.0, 61.5, 62.0Hz
	検出時限	0.5秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.5, 48.0, 48.5, 49.0, 49.5Hz
		60Hz	58.5Hz	57.0, 57.5, 58.0, 58.5, 59.0, 59.5Hz
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
逆電力 RPR	検出レベル	—		
	検出時限	—		
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	150, 200, 300, 2秒, 手動復帰	
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御/ 有効電力制御	106.0/109.0V	105.0/107.0V, 105.0/107.5V, 105.0/108.0V, 105.5/108.5V, 106.0/109.0V, 106.5/109.5V, 107.0/110.0V, 107.5/110.5V, 108.0/111.0V, 108.5/111.5V, 109.0/112.0V, 109.5/112.5V, 110.0/113.0	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式		整 定 値	整 定 範 囲	
受動的方式	周波数変化率 検出方式	検出レベル	—	
		検出時限	0.5秒以内	
		保持時限	—	
能動的方式	ステップ注入 付周波数フィードバック方式	検出レベル	—	
		検出要素	周波数変動	—
		解列時限	瞬時	—

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		整 定 値
瞬時交流過電圧 OVR	検出レベル	123V
	検出時限	0.5秒以下

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

(別紙)

特記事項：FRT要件対応  
遠隔出力制御対応 及び JEM1498補足情報対応

ソフトウェア管理番号の詳細は下記の通りである

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 【2.11】JEM1498補足情報対応  | KP30K3-HQ                  |
|                      | KP30K3 (製造番号右横に識別子「VC」印字有) |
| 【2.10】JEM1498補足情報非対応 | KP30K3 (製造番号右横に識別子「VC」印字無) |
|                      | KP30K3-SS                  |

(認証証明書記載事項変更履歴) ※( )内の日付は、変更年月日

- |                             |                                   |
|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 平成25年11月28日(2013年11月29日) | ①認証モデルの型名追加：KP30K3-SS 追加          |
| 2. 平成26年 2月 5日(2014年 2月14日) | ①電圧上昇抑制機能の変更                      |
|                             | ②復電後一定時間の遮断装置投入阻止の整定範囲変更          |
|                             | ③交流過電流検出レベル整定値の変更                 |
|                             | ④ソフトウェア管理番号の変更：Ver2.02            |
| 3. 平成27年 1月 7日(2015年 3月 2日) | ①認証モデルの型名追加：RLE-KP30K3 追加         |
| 4. 平成27年 1月 7日(2015年 3月 2日) | ①認証モデルの型名削除：RLE-KP30K3 登録削除       |
| 5. 平成27年 4月15日(2015年 4月15日) | ①ソフトウェア管理番号の変更：Ver2.10            |
| 6. 平成28年 7月27日(2016年 9月 1日) | ①ソフトウェア管理番号の変更：Ver2.11 及び Ver2.10 |
| 7. 平成28年12月26日(2017年 2月 1日) | ①認証モデルの型名追加：KP30K3-HQ 追加          |

以上